

☆ 遮音シートの表面のご注意の部分の [空気汚染のないよう換気にご注意下さい] の項目は、防臭加工済の為、無視して結構です。

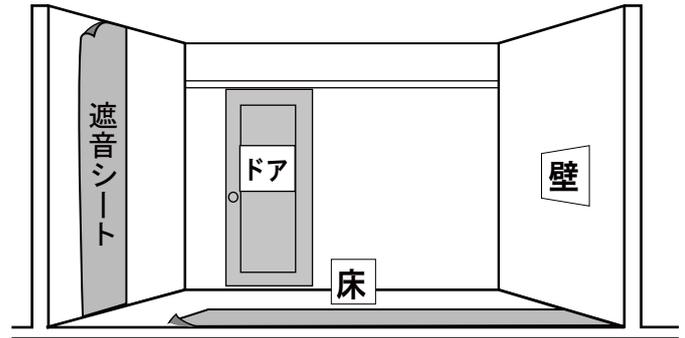
壁に遮音シートを張るには、

1. タッカーや画びょうで張りつける方法
2. 両面テープを使って張りつける方法
3. 合板を設置して、その上に張りつける方法

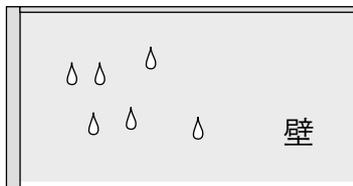
などがあります。

☆ 部屋の状態によって、張り方を変えます。

今、住んでいる部屋の現状の確認をしてください。

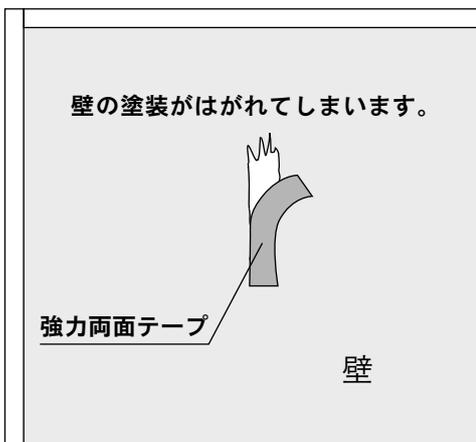


壁に結露のできやすい部屋ですか？



結露のできやすい部屋は、両面テープを使用する張り方はできません。合板を設置してその上に貼りつける方法。又は、タッカーや画びょうを使って壁に直接貼りつける方法が適しています。

重要 賃貸アパートマンションにお住まいの方



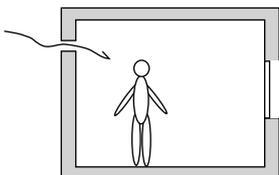
☆ 強力両面テープは、将来、遮音シートをはがす際、壁のクロス面、コンクリートの塗料面、ドアの塗装面と一緒に はがしてしまいます。

たとえば、賃貸アパートマンションなどの場合、引越しの際、壁紙がきれいな状態でも壁紙をすべて張りかえるという事が決定していて、その費用も誰が負担するのか明確な場合は、使用しても問題ありません。

壁紙の状態によって張替えの判断をする場合、強力両面テープの使用は、即張り替えという事になります。その負担は、居住者側の負担になる可能性があるので、使用する場合は、十分に考慮してください。

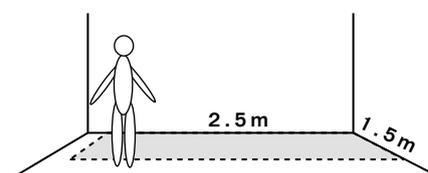
過剰な密閉による酸欠に注意

重要



音を遮断するということは、スキマを塞ぐなど、空気の出入りを制限するということです。高度な密閉状態にすると酸欠や、一酸化炭素中毒になりますので、多少音が漏れても外気に対して隙間を空けておくようにしてください。

作業スペースの確保



1.5 m x 2.5 m 位の作業スペースを確保してください。正確な長さで切り出すためには最低このスペースが必要です。できれば、遮音シートを張る壁の手前にスペースを確保できれば最適です。

- ☆ 遮音シートを遮音性の劣る壁や床、ドアに張りつけます。
- ☆ 仕上げに遮音シートに壁紙を張ります。(壁紙は、日曜大工の店で販売しています。) 又は、塗装します。

壁の種類と張り方の相性 Xは、張り付け困難

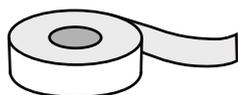
壁面の種類 張り付け方法	モルタル、又は シックイ (柱が見える)	クロス張り (画びょうがささる)	クロス張り (画びょうが ささらない)	コンクリートに 塗装 (表面に凹凸なし)	コンクリートに 塗装 (表面に凹凸あり)	ドア
タッカー 画びょうで 張り付け	X	3枚まで可能	X	X	X	X
スコッチカーペット用 両面テープで 張り付け (注1)	2枚まで可能 (注1)	X	X	2枚まで可能 (注1)	X	2枚まで可能 (注1)
合板を設置してその上に 張り付け	4枚まで可能	4枚まで可能	4枚まで可能	4枚まで可能	4枚まで可能	X

説明書 D (壁面チェックシート) も参照してください。

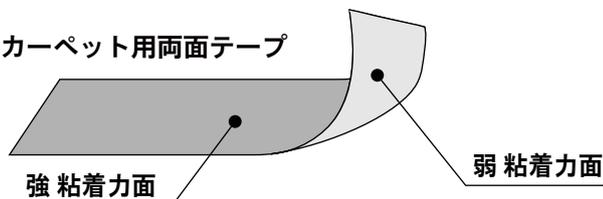
合板を設置してその上に遮音シートを張り付ける方法は、時間と手間がかかります。余裕を持って作業をして下さい。

共同住宅で、賃貸契約上、壁に画びょうの跡等、一切、傷をつけられない場合は、スコッチカーペット用両面テープで張り付けるか、合板を設置して、上から張り付けます。

スコッチカーペット用両面テープについて



スコッチカーペット用両面テープ



注1 スコッチカーペット用両面テープとは、裏面と表面の接着力が違う両面テープです。このテープを使用することにより、将来遮音シートをはがす際、下地のコンクリート塗装面、ドアの塗装面を一緒に剥がしてしまう事を避けられます。

☆ 凹凸のある塗装面、クロス面には、スコッチカーペット用両面テープは、使用できません。詳しくは、説明書Cを参照。

当社で紹介している方法は、誰でも行なえる簡易的で安価な防音方法です。高度な防音をお考えの方は、防音施工会社にご相談ください。

※天井から音が入ってくる場合や床を踏みしめる衝撃音に対して、簡易防音での遮音は困難です。

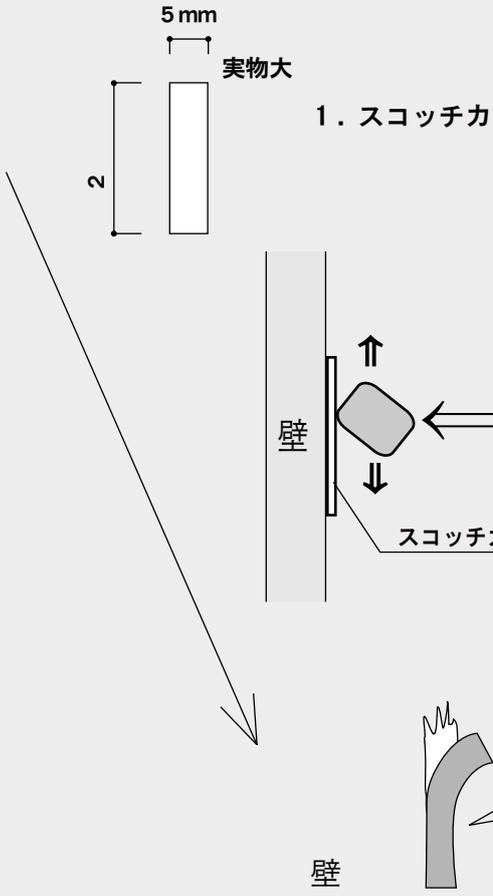
※ 当社は、遮音シートに関する相談、質問には、答える事ができますが、施工は行なっておりません。(購入者が、体の不自由な方や壁面が特殊な場合は、張り付けに伺います。張付け料が別に必要となります。)

☆ 遮音シートは、10mで、16kgあります。無理な持ち方をしてケガをしないよう十分ご注意ください。

スコッチカーペット用両面テープの使える壁	スコッチカーペット用両面テープの使えない壁
 <p>漆喰壁、 モルタル壁（表面の滑らかな壁） アクリル水性塗料の壁、 油性塗料の壁</p>	 <p>繊維壁 凸凹のあるビニールクロス。 紙クロス。 砂壁。 京壁。</p>

（テープをはがした時に、壁の塗料やクロスの表面と一緒にはがれてしまう場合は、スコッチカーペット用両面テープは、使えません。）

壁面のテスト （どんな種類の壁でもテストしてください。）



5 mm
↑
実物大

2

1. スコッチカーペット用両面テープを 2センチ X 5ミリ の大きさに切ります。

2. 目立たない場所にはく離紙をはがさないで、壁に弱粘着力面を貼り、上から、ピン等の底の滑らかな部分で強く押しつけます。

壁

↑

←

↓

スコッチカーペット用両面テープ

3. テープを静かにはがします。
[はく離紙は、テストでは関係ありません。]
この時に、壁の塗料やクロスと一緒にくっついて、はがれるなら、スコッチカーペットテープは使えません。

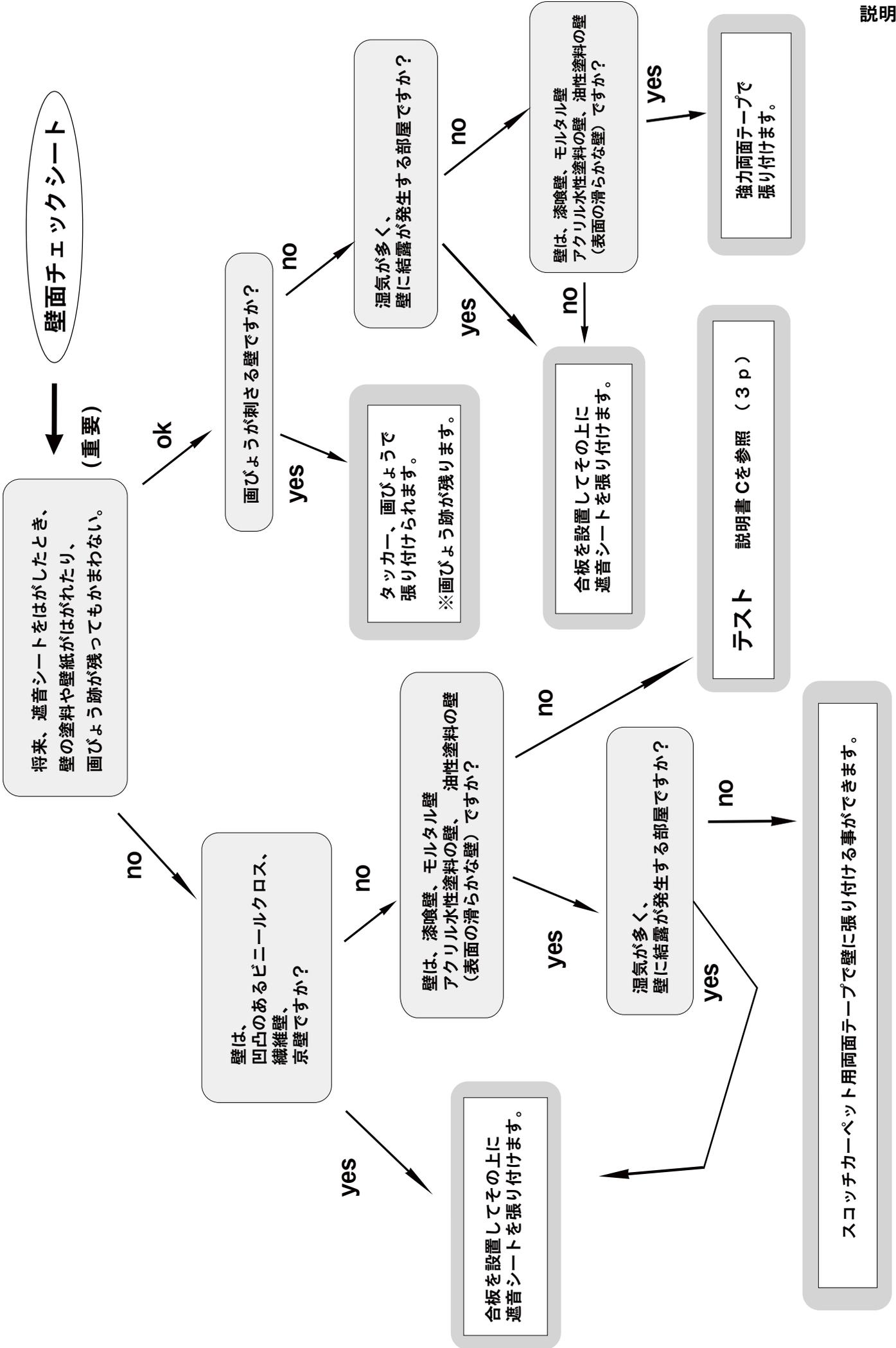
壁

又、簡単にテープが壁からはがれてしまっても、スコッチカーペットテープは、使えません。（保持力不足）ある程度の抵抗が必要です。

湿度の高い場所には、スコッチカーペット用両面テープは、使えません。

壁に結露の発生する場合は、スコッチカーペット用両面テープを使用して貼りつけても遮音シートがはがれてしまいます。

☆スコッチカーペット用両面テープを使えない場合は、
タッカー、画びょうを使って張り付ける方法
合板を設置してその上に張り付ける方法 等があります。
説明書 Dのチェックシートを参照してください。



画びょうで張り付ける場合。

画びょう

長足画びょう (2枚以上重ね張りする場合) -----取扱商品

イス

はさみ、カッターナイフ

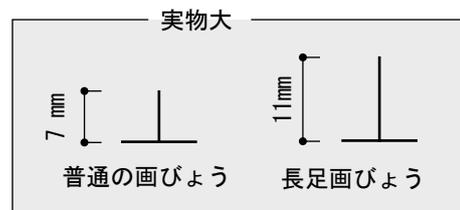
1m定規 (竹製は、700円程度)

巻尺、(コンベックス 3M以上)

マーカー黒

梱包用布テープ

※ 数量に関しては、商品リストを参照。



※ 壁の下地材が石膏ボード等、柔らかい場合は、1枚張りでも、長足画びょうを使用してください。

タッカーで張り付ける場合。

タッカー (マックス社製 ホビーホッチキス ¥980 芯 ¥150) 日曜大工の店で売っています。

画びょう (20個程度)

イス

はさみ、カッターナイフ

1m定規 (竹製は、700円程度)

巻尺、(コンベックス 3M以上)

マーカー黒

梱包用布テープ

※ 数量に関しては、商品リストを参照。

スコッチカーペット用両面テープで張り付ける場合。

ドアに張り付ける場合。

住友3M製 スコッチカーペット用両面テープ (片面弱粘着タイプ) -----取扱商品 (壁と遮音シート)

日東電工製 カーペット用両面テープ (強力タイプ) -----取扱商品 (重ね張りする場合)

日東電工製 強力両面テープ 塩化ビニール用 (薄いタイプ) -----取扱商品 (遮音シートの継ぎ目に使用)

イス

はさみ、カッターナイフ

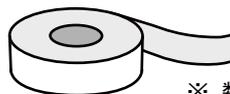
1m定規 (竹製は、700円程度)

巻尺、(コンベックス 3M以上)

マーカー黒

穴開き硬貨 糸

スコッチカーペット用両面テープ



※ 数量に関しては、商品リストを参照。

強力両面テープで張り付ける場合。

日東電工製 カーペット用両面テープ (強力タイプ) -----取扱商品 (壁と遮音シート)

日東電工製 強力両面テープ 塩化ビニール用 (薄いタイプ) -----取扱商品 (遮音シートの継ぎ目に使用)

イス

はさみ、カッターナイフ

1m定規 (竹製は、700円程度)

巻尺、(コンベックス 3M以上)

マーカー黒

穴開き硬貨 糸

※ 数量に関しては、商品リストを参照。

合板を設置して、その上に張り付ける場合

④ この他に、上記の用意する物が必要となります。

ラワン合板 厚さ2.3ミリ x 巾91センチ x 高さ182センチ (1枚 約680円) 日曜大工の店で売っています。

角棒 (ラワン) 14ミリ x 14ミリ x 高さ182センチ (1本 約140円) 日曜大工の店で売っています。

☆ 6帖間の長辺方向 (横360センチ 高さ250センチ) に遮音シートを張り付ける場合
ラワン合板 4枚 角棒 16本必要。

☆ 6帖間の短辺方向 (横270センチ 高さ250センチ) に遮音シートを張り付ける場合
ラワン合板 3枚 角棒 12本必要。

板ゴム(固め、色は、主に黒) 10センチ x 10センチ x 1センチ 日曜大工の店で売っています。

木工用ボンド又は、木材用瞬間接着剤。

ノコギリ (1200円程度)

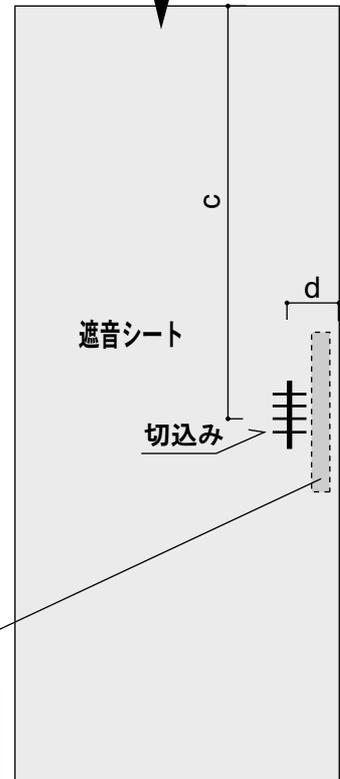
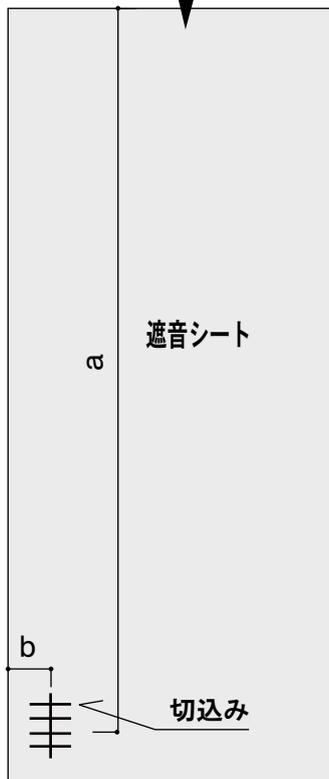
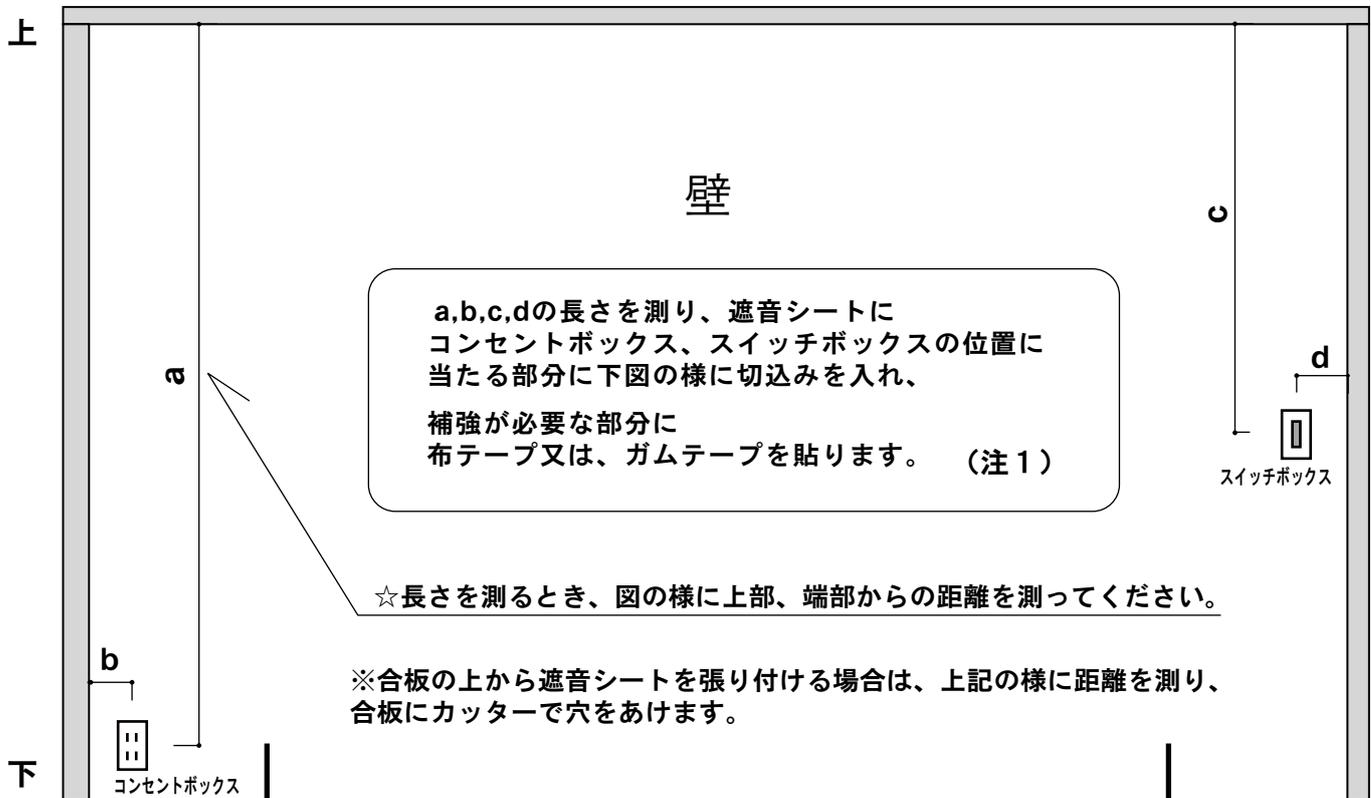
イス マーカー黒

はさみ、カッターナイフ

1m定規 (竹製は、700円程度)

巻尺、(コンベックス 3M以上)

遮音シートを必要な長さに切り出した後、突起物のある位置に切込みを入れます。
後は、各々の張り方説明書を参考にして、張り付けます。



(注1) ガムテープ又は、布テープ

張り付け時、遮音シートを引き上げる際、
切れ込みに沿って遮音シートが破れないように
ガムテープ又は、布テープで補強します。

※張り付け後に、はがします。